

サークル・サークル

Vol.56

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介



寺田あじさいの会

メンバー7人(6月25日現在)
会長：田村 瑞穂＝舘沢＝

◎活動何年目？きっかけは？

結成17年目です。寺田公民館の生涯学習事業の水彩画教室に参加していましたが、教室が終了したため、水彩画を続けたいと思う仲間たちと会を立ち上げました。

◎活動の内容は？

3月の寺田コミセンまつりを始め、市芸術祭や県内の展示会などに作品を出しています。会発足当時から師事を仰いでいる講師の田中舘隆雄さんの褒めて個性を伸ばす指導の下、各々がテーマを決めて、作品作りに挑戦しています。近年は30号の大きいサイズの作品にも挑戦中です。絵が好き



会員に合わせた指導をする様子

な人同士、共通の話題で盛り上がり例会はいつもにぎやかです。絵の題材を探しに旅行に行くこともあります。

◎活動の魅力は？

絵が好きなら誰でも始められるところ、無理せず自分に合ったペースで楽しく描き続けられることです。発足当初は大人の塗り絵のような作品だったものの、年数を重ねるごとにそれぞれの個性が現れるようになり、会員同士で作品を評価する合評会を開いてみんなで美的感覚を高めあっています。絵を描き終えた後の達成感も格別です。

◎活動日・場所は？

第2、第4金曜日の午後1時半から4時まで寺田コミュニティセンターで活動しています。年齢、性別を問いませんので、絵に興味がある人はぜひ仲間に入ってください。

■問い合わせ先 会長 田村(090-7564-4449)、寺田コミュニティセンター(☎ 77-2024)

ました。ワーケーションとはリモートワークを活用し、働きながら休暇をとる過ごし方で、仕事をしながら自然散策したり

イベントで振る舞われた郷土料理



ワーケーション体験で知り合った仲間たちとの交流

初めまして。4月から協力隊となった立川達也です。市で移住体験ができる施設を運営しようと活動しています。昨年スバルタキャンプに参加し、風土が気に入る移住を決意しました。私は生まれも育ちも神奈川県横浜市のため、壮大な自然や温泉が身近にある生活が本当に贅沢で毎日感動しています。

先日、ワーケーションの体験イベントに参加しました。ワーケーションとはリモートワークを活用し、働きながら休暇をとる過ごし方で、仕事をしながら自然散策したり

世界中の人に市の魅力を知ってもらい、移住者や訪れる人を増やしていきたいです。そのために市内各所を巡り、自身自身が市の魅力を体感することを大切にしていきます。



今月の担当
たつや
立川 達也 さん

地域おこし協力隊 だより Vol.87